

# 健康な食事研究シンポジウム

日本人の長寿を支える「健康な食事」のあり方に関する検討会報告書（平成26年、厚生労働省）等、「健康な食事」が提案されていますが、「健康な食事」の普及には社会が一体となった取り組みが必要であり、またその科学的根拠の更なる充実も求められています。一方、近年特に、食生活における外食、中食、給食の重要性が増大しつつありますが、その実情は十分に把握されていません。このような背景のもと、国際生命科学研究機構では、日本栄養改善学会とも協働して、①科学的根拠に基づく日本人の「健康な食事」の概念構築、②外食、中食、給食の実情を調査し、「健康な食事」概念に基づくメニュー導入の検討、③その社会実装を通して国民の健康維持・増進への寄与を実証する、ことを目的とした「健康な食事研究会（仮）」を設立することとし、その設立発表会を兼ねた「健康な食事研究シンポジウム」を下記内容にて開催致します。関連分野の研究者、技術者、開発者の皆様には奮ってご参加の程、よろしくお願い致します。

2017年2月22日（水）

13:00～17:30  
（受付開始：12:10）  
交流会17:40～

アーバンネット神田カンファレンス2A（神田駅徒歩1分）

東京都千代田区内神田3-6-2 TEL：03-3526-6800

定員：90名（事前登録制）

参加費：ILSI Japan会員（無料）、非会員（2,000円）

申込方法：以下URLにアクセスの上、ご登録ください

<http://www.ilsijapan.org/>

ご来場の際には、登録後にメールで配信される  
参加証を印刷してご持参ください。



プログラム：演題名は変更になる場合がございます。ご了承下さい。

13:00～13:10	開会挨拶 木村修一（東北大学 名誉教授）
第一部	
13:10～13:30	日本人の長寿を支える『健康な食事』のあり方について 芳賀めぐみ（厚生労働省 健康局健康課 栄養指導室 室長補佐）
13:30～13:50	健康な食事研究の研究戦略を考える：諸外国との比較から学ぶ 佐々木敏（東京大学大学院 医学系研究科 社会予防疫学分野 教授）
13:50～14:05	食事バランスガイドの有用性 黒谷佳代（国立健康・栄養研究所 栄養教育研究部 食育研究室 室長）
14:05～14:20	健康維持増進に関わる機能的農産物の開発について 山本（前田）万里（農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 食品健康機能研究領域長）
14:20～14:40	健康な食事の教育、普及、啓発の視点から 中村丁次（神奈川県立保健福祉大学 学長）
第二部	
15:00～15:15	ロイヤルグループの取り組み 菊地唯夫（ロイヤルホールディングス株式会社 代表取締役会長（兼）CEO）
15:15～15:30	栄養バランスに配慮した食事の取り組み ～セブン-イレブンのお届けサービス セブンミール～ 青山誠一（株式会社セブン・ミールサービス 代表取締役社長）
15:30～15:45	社員食堂における健康サポートについて 富田利恵（西洋フード・コンパスグループ株式会社 メニュー栄養企画担当部長）
15:45～16:00	給食産業界の取り組み 高戸良之（シダックス株式会社 総合研究所 課長）
16:20～17:20	パネルディスカッション 赤松利恵（日本栄養改善学会理事）、芳賀めぐみ、佐々木敏、黒谷佳代、山本（前田）万里、中村丁次、菊地唯夫、青山誠一、富田利恵、高戸良之 モデレーター：宮澤陽夫（東北大学 未来科学技術共同研究センター 教授）、桑田有（人間総合科学大学大学院 人間総合科学研究科 教授）
17:20～17:30	研究会設立宣言
17:40～19:10	交流会

主催：ILSI Japan

後援：日本栄養改善学会、厚生労働省、医薬基盤・健康・栄養研究所、農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門、日本栄養士会、日本肥満症予防協会、日本栄養・食糧学会、日本ビタミン学会、食品産業センター

事務局：ILSI Japan「健康な食事研究シンポジウム」事務局、TEL:03-5215-3535（担当：宇津）